

Capsule Endoscopy

カプセル内視鏡で 暗黒大陸を探検せよ!

2014.4
スタート!



カプセルを飲み込むだけで、おなかの中の写真が撮れる…。それが「カプセル内視鏡検査」です。これまで検査が難しく「暗黒大陸」と呼ばれてきた小腸の検査に威力を発揮するほか、大腸などの検査も可能。この4月からは、ついに当院でも検査を受けていただけるようになります。今回のヤッ芳では、その仕組みや検査方法についてお伝えします。



カプセル内視鏡の仕組み

内臓カメラで小腸・大腸などの写真を撮影します



カプセル内視鏡を飲み込むと、腸内の蠕動運動で体内を進み、小腸カプセルの場合は約8時間、大腸カプセルの場合は約5.5時間で肛門から排出されます。この間、フラッシュ内臓カメラによって継続的に画像が撮られ、体に取り付けたレコーダーに記録されていきます。



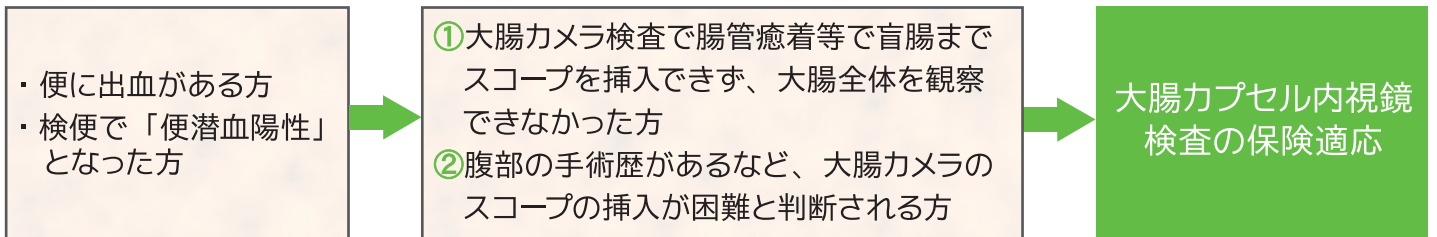
小腸カプセルは小腸、大腸カプセルは盲腸から肛門までを撮影します▶



カプセル内視鏡をおすすめする方

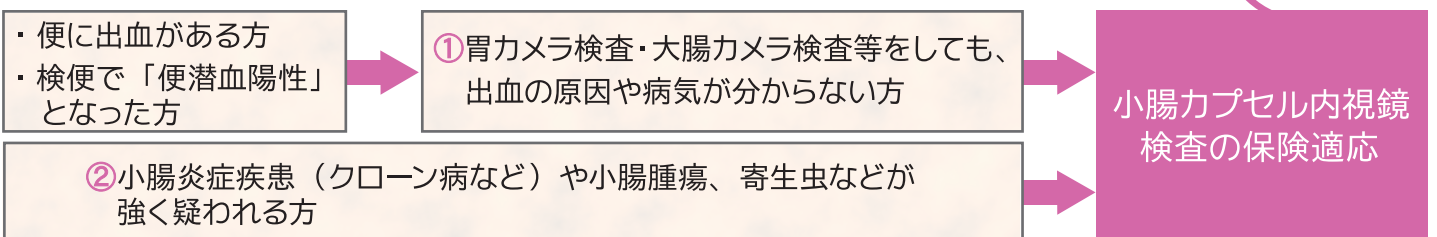
大腸カプセル

〈対象〉大腸の病気が疑われる方で、下記の条件を満たす方



小腸カプセル

〈対象〉小腸の病気が疑われる方で、下記の条件を満たす方





カプセル内視鏡の検査方法

小腸・大腸とも、日帰りでの検査です

前日・当日朝

大腸カプセル

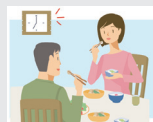
- ・朝・昼・夕は検査食を摂ります。
- ・19:00以降は絶食です。



- ・起床後、腸管洗浄液を約2時間かけて飲み、排便が収まったら10:00までに来院し、検査開始です。

小腸カプセル

- ・朝・昼・夕は消化のよい食事を摂ります。
- ・20:00以降は絶食です。

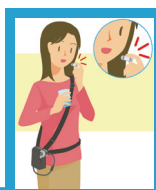


- ・9:00までに来院し、検査開始です。

検査当日



- ①腸管をきれいにする水薬を飲みます。
- ②装着用ベルトの調整を行い、アンテナを取り付けます。
- ③レコーダーを取り付けます。
- ④少量の水でカプセル内視鏡を飲み込みます。



- ・カプセルを飲んでから1時間後、排出を促すための腸管洗浄液を飲みます。
- ・排便時にカプセルの排出が確認されたら、検査終了です。標準的には約2時間です。器械を取り外してお帰りください。



- ・カプセルを飲み込んだ後は、ご家庭や職場に戻ることができます。
- ・約8時間で排便時にカプセルが排出されます。
- ・12時間後に器械を取り外し、翌日病院にご返却いただきます。

結果

- ・検査中の記録を分析し、約2週間で結果が分かります。後日、消化器科外来で結果説明を行います。

カプセル内視鏡での撮影例▶



危険性をご理解ください

安全性の高い検査とされていますが、まれに腸閉塞・腸管穿孔・粘膜出血やカプセルの滞留が起こる可能性があります。

カプセルが排出されない場合、下剤等で排出を促進しますが、それでも排出がなければ、内視鏡または開腹手術で取り除く必要があります。

金額について

	大腸カプセル	小腸カプセル
1割負担の方	約10,000円	
3割負担の方	約30,000円	

映画「ミクロの決死圏」の時代が現実にかプセル内視鏡の進化にご期待ください

ミクロ化した潜航艇で体内に潜入する冒険を描いた映画「ミクロの決死圏」(1966年、アメリカ映画)。子どもの頃、わくわくしながら観たことを今でも覚えています。

今回4月から導入する「カプセル内視鏡」は、小型高性能カメラを搭載したカプセルを飲むだけで、小腸・大腸をくまなく検査してくれるもの。まさに映画が現実となった感があります。当院では、今後も最新技術で消化器診療を充実させ、地域の皆さんのお役に立ちたいと思います。



内視鏡センター長
仲井 培雄 Masuo Nakai

医療法人社団 和楽仁 理事長
日本カプセル内視鏡学会会員



こんなイメージ!

お問い合わせ先：芳珠記念病院 消化器科